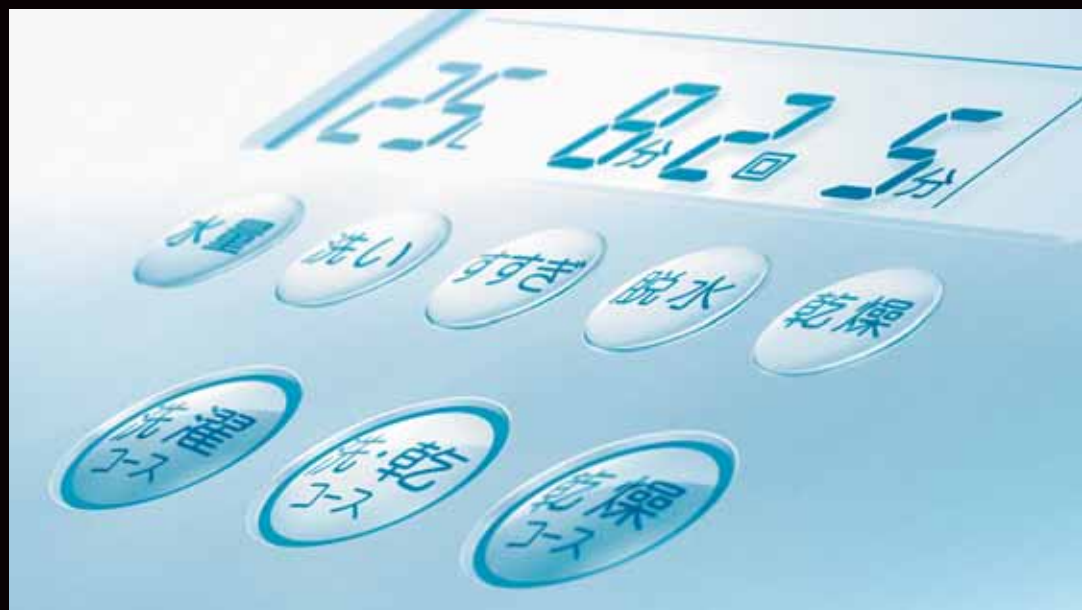
MITSUBISHI

三菱洗濯乾燥機（家庭用）

形名

エム ブイ ダブリュ　ブイ ディー
MVW-VD1

取扱説明書

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
●「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

ムービングドラム

洗濯物に合わせて、ドラムがちょうどいい角度を選びます。

ドラムが動いて、快速&きれい

洗濯物が多いときは0°に、少ないときは15°に。
上質な洗い上がりと洗濯スピードを考えて、
ちょうどいい角度にドラムが動きます。

15° 0°

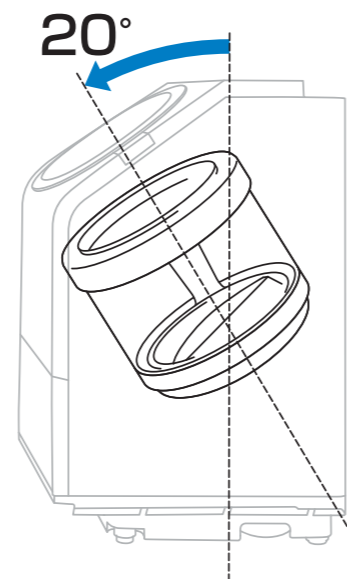
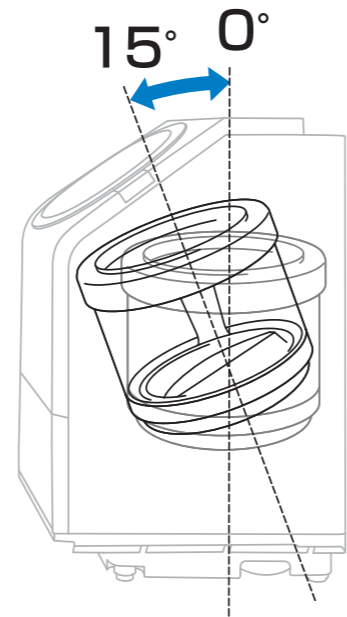
ドラムが動いて、出し入れラクラク

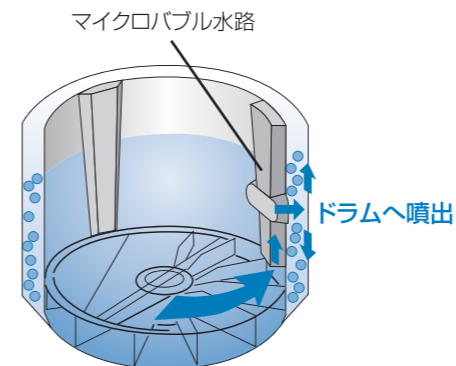
運転が終わったら、ドラムが20°に自動的に動いて、
ちょうど取り出しやすい角度になります。
広い開口部で大物もラクに取り出せます。

ドラムが動いて、ふんわり乾燥

風乾燥は0°で、水分を半分に。
本乾燥は15°で、ふんわり仕上げ。
乾燥行程に合わせてちょうどいい角度に、
ドラムがムービングします。

可変ラバー

乾燥運転を行うときに、
可変ラバーが自動的に
上から降りてきて
ドラム上部に密着します。
洗濯のときも運転に
応じてラバーを降ろします。

ドラムの汚れを除去する、マイクロバブル

アクティブフィンとポンプアップした
水流でマイクロバブルを発生させ、
ドラムに付いた黒カビの原因となる
水アカのヌメリを取り除きます。

ドアのロックについて

運転中は安全のためにドアを
ロックし、開かないようにしています。
運転中にドアを開けたいとき P10

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次のとおりです。

	禁止		指示に従う		注意

■本体の注意書の図記号は次のとおりです。

	感電注意		指のケガ注意		発火注意		やけど注意

■ご使用の前に

⚠警告

接触禁止

ドラムが完全に止まるまでは絶対に中の洗濯物などに手を触れない
特にお子様には注意してください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きつき、けがの原因

絶対に乾燥しない

乾燥禁止

食用油、動物系油、機械油、美容オイル(エステ系ボディオイルなど)、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリンなどの付着した衣類や、発泡ウレタン(スポンジ類)の入ったものは洗濯後でも絶対に乾燥しない
油などの酸化熱による引火や自然発火の原因

⚠注意

防水性は洗濯禁止

洗濯禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない
脱水中に激しい振動や転倒による、けがが、洗濯乾燥機・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水もれ被害などの原因
(寝袋、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、自転車・バイク・自動車のカバー、スキーウェアー、ダウンジャケット、防水シート・マットなど)

排水確認

排水不良でないことを確認する
漏電による火災や感電の原因

水もれ確認

洗濯前は必ず水道栓を開いて水もれがないか確認する
ねじがゆるんだり、ホースの接続が悪いと水もれして床をぬらす原因

水もれ確認

運転終了後は必ず水道栓を閉じる
万一の水もれの原因

■本体の取扱い

⚠警告

禁止

幼児にはドラムをのぞかせない
洗濯乾燥機の近くに台などを置かない。
ドラム内に落ちてけがをしたり、おぼれる原因
ペットなどの動物にも注意してください。

禁止

子供だけで使わせない
やけど・けがの原因

禁止

引火物をドラムに入れない
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナーなどや、それらの付着した衣類を入れたり近づけない。
爆発や火災の原因

禁止

ドアにぶらさがらない
本体が倒れてけがの原因

水場での使用禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に据え付けない
漏電による火災や感電の原因

接触禁止

ドア取付金具の近くに手を置いたままドアを開閉しない
ドアと本体の間に手をはさみ、けがの原因

火気禁止

プラスチック部に火気を近づけない
火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などを近づけない。
火災や変形の原因

水かけ禁止

本体各部に水をかけない
感電・ショートの原因
内部に水が入り、床をぬらす原因

禁止

操作部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近づけない
ドアが開いた状態でも、ドラムが回転することがあります。
磁気カード(キャッシュカード)などを近づけると、磁気カードが使えなくなる場合があります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因
修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

電源プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜く
感電や漏電・ショートなどによる火災の原因
お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」に、必ず点検・修理を依頼してください。

⚠注意

接触禁止

洗濯乾燥機の下に手や足を入れない
回転部があり、けがの原因
ペットなどの動物にも注意
本体とドラムの間に物を落としたときは、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

禁止

洗濯乾燥機の上にのぼったり重い物をのせない
変形・破損によりけがの原因

禁止

ロックされた状態のドアを無理に開けない
ドアやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯・乾燥ができなくなります。

50℃以上禁止

50℃以上のお湯は使わない
プラスチック部分の変形や傷みにより、感電や漏電の原因

■ふろ水を使うとき

⚠警告

禁止

灯油・ガソリンなど水以外の液体をふろ水ホースで吸い込まない
爆発や火災の原因

禁止

入浴中は、ふろ水給水しない
感電の原因

⚠注意

禁止

ふろ水ホースのつぎてを洗濯乾燥機からはずした後、浴槽の水面よりもつぎてを下げない
床をぬらす原因

禁止

「ふろ水」は浴槽の水面が洗濯乾燥機より高い場合は使用しない
運転が終わっても水が出続け、床をぬらす原因

■電源コード・アースの取扱い

⚠警告

使用禁止
傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・ショート・発火の原因

接触禁止
電源プラグをぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因

傷つけ禁止
電源コードは傷付けない
電源コードを加工したり、無理に曲げたり、たばねたり引っ張ったりしない。
また重い物をのせたり、はさみ込んだりしない。
破損して、火災や感電の原因

100V-15A以上
電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
100V以外の使用や他の器具との併用・たこ足配線はしない。
延長コードも使用しない。
異常発熱して感電・火災の原因

ほこりを取る
電源プラグのほこりを取る
火災の原因

電源プラグを抜く
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因

アース線接続
アースを確実に取り付ける
故障・漏電のときに感電の原因
アースの取り付けは販売店にご相談ください。

⚠注意

プラグを持って
電源コードは電源プラグを持って抜く
電源コードを持って引き抜くと、感電・ショート・発火の原因

電源プラグを抜く
長期間使わないときは電源プラグを抜く
感電・漏電火災の原因

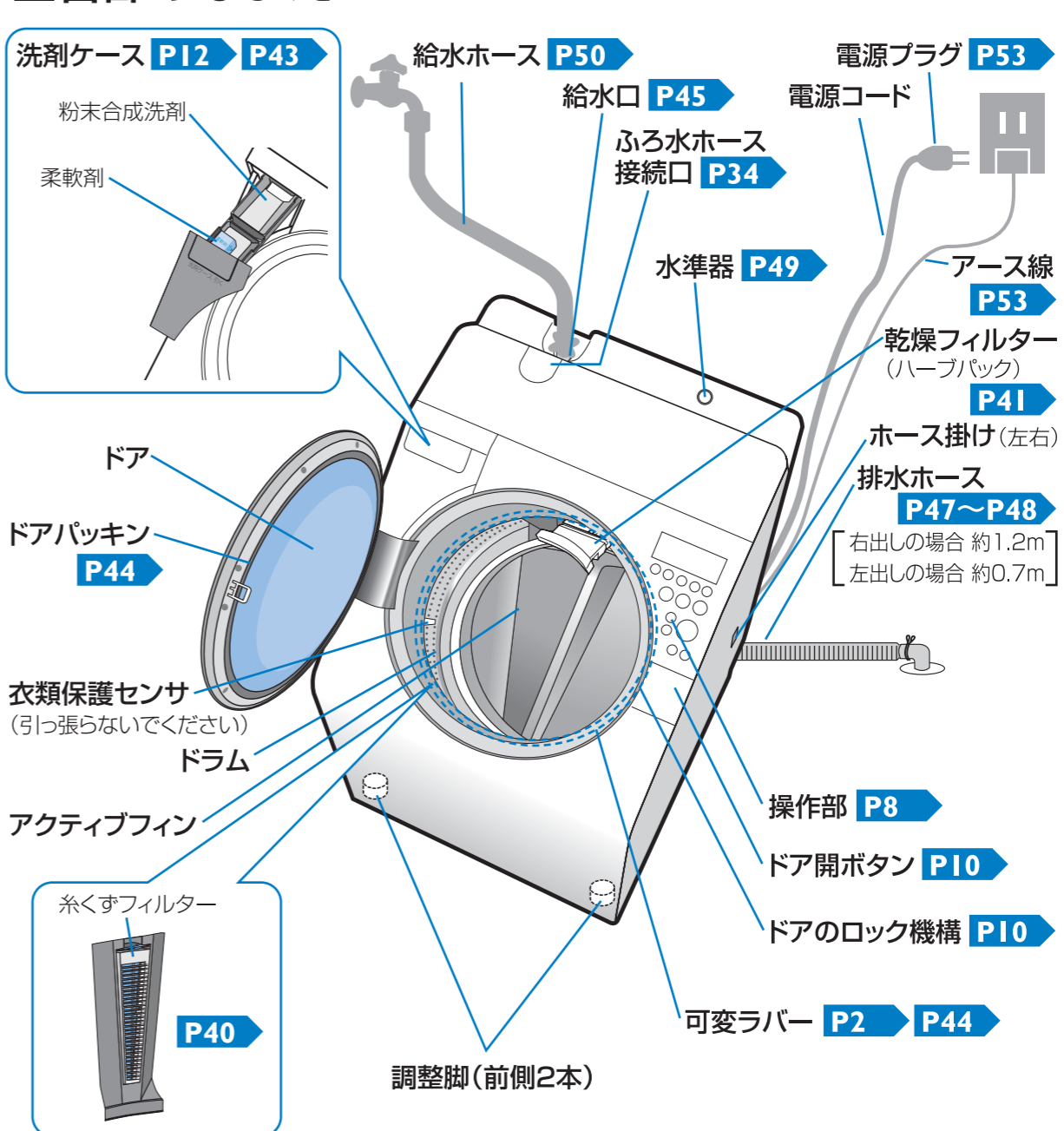
■廃棄処分をするとき

⚠注意

取りはずす
廃棄処分をするときは、ドアを取りはずす P45
子供が閉じ込められる原因

お願い

ドアのロックが解除されても、ドラムが回っていたり、ムービング中(角度変更)をしているときは使用を中止する	乾燥中や乾燥終了直後は衣類の取り出しの際、ドラム内をさわらない
●ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いてお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」に、必ず点検・修理を依頼してください。	ドア周辺や、ドラムなどの金属部が高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください。
洗濯乾燥機に塩化ビニール製や、透明・半透明のカバーをかけない	**漂白剤は十分にすすいでから乾燥する**
塩化ビニール製のカバー ●プラスチック部分が溶けたり、変色したりすることがあります。 透明・半透明のカバー ●直射日光に当たると内部が高温になりプラスチック部分が変色・変形することがあります。	洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。 ●洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。
乾燥中は換気を十分にする	**テレビ・ラジオなどの家電製品を近づけない**
衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。 ●換気が不十分な場合、窓や壁などが結露する場合があります。 ●衣類が乾かずに運転が終了する場合があります。	●画像の乱れ・雑音の原因になります。

■各部のなまえ

■付属品

工具(輸送用固定ボルト用) P46	調整ゴムシート 1枚	ハーブパック 1コ P41	給水ホース (0.8m)1本	ホースフック 1コ
スパナ1コ キャップ1コ			給水つぎて 給水口ナット	ふろ水ホースを掛けるときに使います。ホース掛けの左右どちらにでも掛けられます。

底板 1枚 P47	液体洗剤用ケース 1コ P12	ふろ水ホース(3.7m)1本	ふろ水フィルター 1コ
	液体洗剤を使用するときに、洗剤ケースに付けてください。	つぎて	

操作部のはたらき

洗剤 30L 0.4杯

水量は、5L刻みで、20L～60Lまで選ぶことができます。スタート後30秒間は、洗剤量も表示します。

水量の変えかた P37

洗剤量について P12～13

●ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴ります。60Lのときだけ「ピピッ」と鳴ります。

おこのみで内容を選ぶことができます。

選択されているボタンが点灯し、運転中は、進行中のボタンが点滅します。

●洗いだけ・脱水だけなど、おこのみで洗う P30

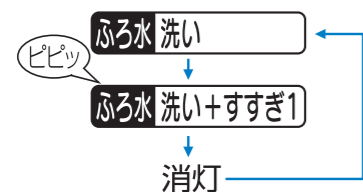
●途中で洗濯内容を変える P37

●乾燥の内容を選ぶ P32

●各ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴ります。

次のときに「ピピッ」と鳴ります。

洗い	すすぎ	脱水	乾燥
20分	注水3回	9分	90分

ふろ水を使う行程を選ぶことができます。P34～35

何時間後に終了させるかを選ぶことができます。P33

●ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴ります。12時間後のときだけ「ピピッ」と鳴ります。

予約待機中の表示例

コースを選ぶことができます。

選んだボタンが点灯します。コースの選びかた P22～23

洗濯コース：10種類の洗濯コースを選ぶことができます。

標準→メモリー→節水→お急ぎ→おやすみ→しっかり→手洗い→ドライ→毛布→槽手入れ

※表示は、洗濯のみの標準コースが選択されています。

洗・乾コース：8種類の洗乾コースを選ぶことができます。

標準→メモリー→節水→お急ぎ→おやすみ→しっかり→毛布→槽手入れ

※表示は、洗濯と乾燥の標準コースが選択されています。

乾燥コース：6種類の乾燥コースを選ぶことができます。

標準→消臭→ドライ→毛布→槽手入れ→除菌

※表示は、乾燥のみの標準コースが選択されています。

●表示部には、各ボタンを押すと選択することができるコース名が表示されます。選択されているコースのみ□が点灯します。

●各ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴ります。「標準」にもどると「ピピッ」と鳴ります。

ドアのロック表示

ドアのロック中に点灯します。

●ドアが安全上すぐに開けられないときに点滅します。P10

運転スタートや一時停止するときに押します。

●一時停止をして をピッと鳴るまで約1秒間押すと、ドアのロックを解除することができます。P10

●電源を「入」にした後、ムービングすることがあります。ムービング中はスタートボタンを押しても運転しません。

電源を入れるときや、途中で電源を切るときに押します。

●運転が終了すると電源は自動的に切れます。(オートオフ)

●電源を「入」にした後、10分間放置すると自動的に電源が切れます。

●電源が「切」のときは、待機時消費電力はゼロです。

お知らせ

●「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」「予約」ボタンを長く押し続けると、「ピ」「ピ」「ピ」と連続して表示が変わり、最大のところで止まります。

●各ボタンの近くに点字がついています。

●表示部は、電源を「入」にすると明るくなり、電源が切れると暗くなります。槽手入れコースと乾燥コースでは、運転スタートから20分経過後に暗くなります。

ムービング中表示

ドラム角度

ドラムのムービング中に表示します。

ムービングについて P11

点滅：ムービング中
消灯：ドラムが停止中

残り時間表示

運転中は残り時間(目安)を表示します。

1時間以上のときは10分単位で表示します。

残り時間表示例

残り 2:30 — 2時間30分を表しています。

1時間未満のときは1分単位で表示します。

残り時間表示例

残り 32分 — 32分を表しています。

点検表示

「点検」と下記のような表示が出たら P54～55 をご覧ください。

ドアの開閉のしかた、ムービングについて

ドアの開閉のしかた

運転中は安全のためにドアをロックし、開かないようにしています。
ドアが開いているとエラー表示（U 3）が出ます。ドアを閉めてください。

開けかた

①ドア開ボタンを押す

②途中まで開いたドアを最後まで開ける

閉めかた

①ドアを倒す
②カチッと音がするまで、確実にドアを閉める

（消灯）	（点灯）	（点滅）
解除	ロック中	解除中
ドアを開けることができます。	一時停止をするとドアを開けることができます。	消灯するまでお待ちください。

運転中（ドアのロック中）に、ドアを開けたいとき

1 スタート を押して一時停止にする

※チャイルドロックを設定している場合は解除してから一時停止をしてください。

●運転が停止します。運転が止まるまでお待ちください。

一時停止をしたときにドラム内の温度が高い場合
自動的に送風運転をしてドラム内の温度を下げます。（3分～20分）

（温度を下げています）　（ロックを解除できます）

● COOL 表示中は一時停止を解除できません

COOL 表示が残り時間表示に変わったら、手順2へ進んでください。

2 乾燥 をピッと鳴るまで約1秒間押す

（点滅中は開きません）

●ドラム角度を15°にして、ラバーを降ろし密着させてから、ロックが解除し、ドアを開けることができます。
●ドラム内に水が55L以上たまっているときは、45Lまで排水してからドラム角度を15°にします。

3 再度スタートをするときは、ドアを閉め を押す

●ドアがロックされ、運転が始まります。
●運転中に一時停止をしてドアを開け電源を「切」にした場合、次回電源を「入」にするときはドアを閉めてから電源を入れてください。

運転中以外に、ドアが開かないとき

お知らせ

●ドアのロック中に突然電源が切れると、ドアはロックされた状態のままになります。

停電があったとき	電源「入」を押す。
電源「切」を押したとき	電源「入」を押す。
電源プラグをコンセントから抜いたとき	電源プラグをコンセントに差し込む。その後、電源「入」を押す。

お願い

●ドアのロック中に、ドアを無理に開けないでください。ドアが破損する場合があります。

チャイルドロック

お子様などが誤ってドラム内に入らないように強制的にドアをロックします。　●設定・解除のしかた P38

ムービングについて

ドラム（洗濯・脱水槽）の角度を変化させて、最適な洗濯・乾燥をおこないます。

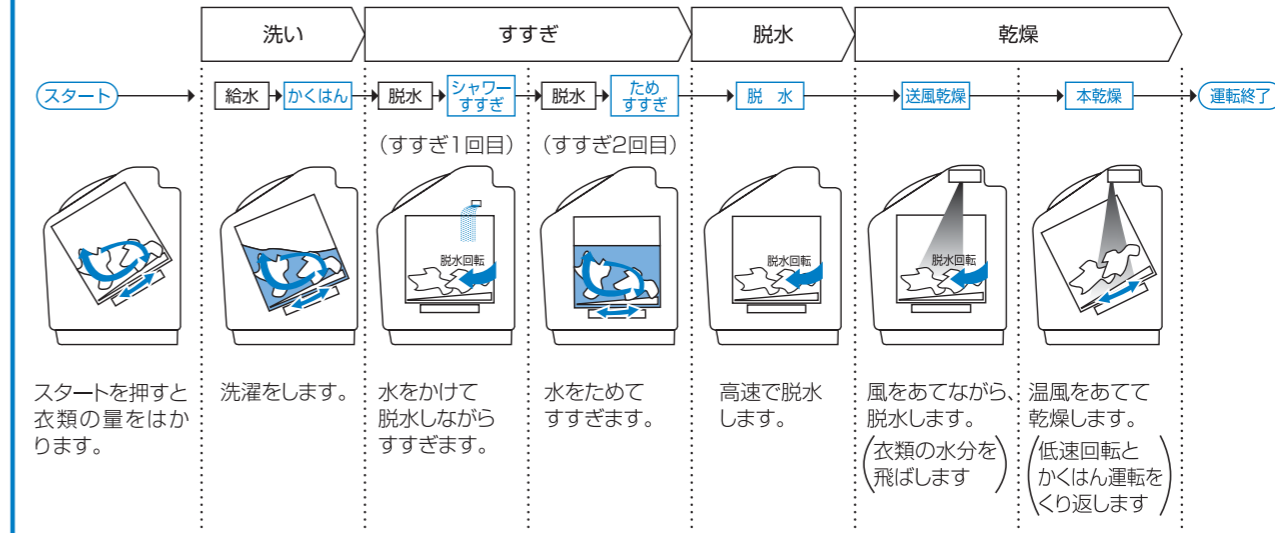
■ドラム角度の種類（3段階）

ドラムの状態	内容
	ドラム角度20° ●衣類の出し入れをしやすくしています。
	ドラム角度15° （洗濯行程） ●水量が20L～50Lの洗濯をおこないます。 （乾燥行程） ●温風を衣類に効率よく当てます。
	ドラム角度0°（傾斜させません） （洗濯行程） ●水量が55L以上の洗濯をおこないます。 ●すすぎ、脱水を効率よくおこないます。

お知らせ

●ムービングには30秒～1分ほどかかります
●ムービングはすべて自動でおこないます。
●ムービング中、モーター音（ウィーン）がしますが故障ではありません。

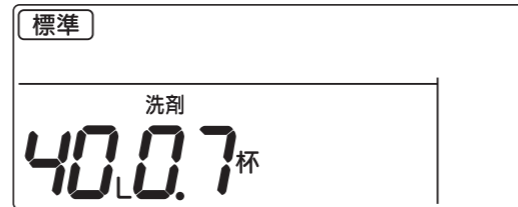
運転中の動きかた

洗濯～乾燥の標準コースの動きかたです。

●水量が55L、60Lのときと、手洗い、ドライ、毛布、槽手入れコースは、ドラム角度0°で洗い～脱水をおこないます。
●本乾燥（温風を当てる乾燥）はすべてドラム角度15°で運転します。

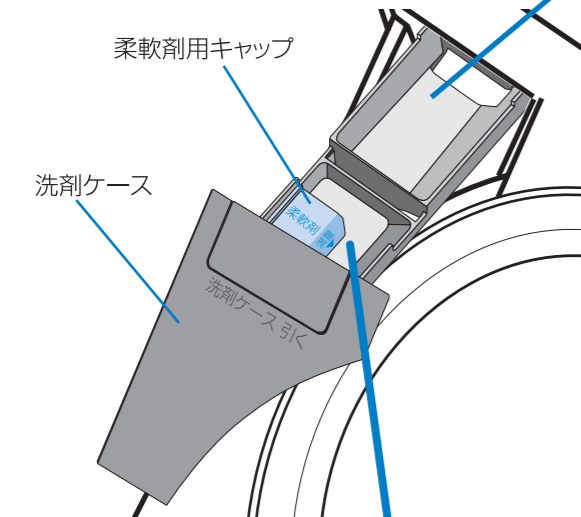
安全のために
各部・表示
運転前の準備・確認
操作方法
洗濯・乾燥コース
いろいろな使いかた
知っていると便利
お手入れ
据え付け
困ったとき

スタートボタンを押すと
洗濯乾燥機が洗濯物の量に合わせて
洗剤量を表示します。

右ページの表を見て、使う洗剤量を入れてください。
洗剤量は30秒間表示します。

標準
洗剤
40L 0.7杯

入れかた

洗剤ケースを手前に引き出し、
洗剤の種類に応じた投入口に入れる。

●洗剤ケースは、洗濯乾燥機のドアを閉めてから開閉してください。
●ドアが開いた状態では開きません。

粉末合成洗剤

奥の投入口に入れる

●ケースがぬれている場合は、水分を乾いた布で拭いてから入れてください。

液体洗剤

付属の液体洗剤用ケースを奥の投入口に取り付けて、液体洗剤用ケースに入れる

●わずかに水が残りますが、異常ではありません。

柔軟剤

手前の投入口に入れる

●最終すすぎのときに自動的に投入されます。洗いが終わるまでに、洗剤ケースに入れてください。
●柔軟剤は水道水で投入します。ふろ水を使用するときも水道栓を開けてください。
●わずかに水が残りますが、異常ではありません。
●注水すすぎにすると柔軟剤の効果が減少します。
●柔軟剤を入れたまま1日以上放置しないでください。固まるおそれがあります。

お願い

●キャップは確実に押し込んでください。キャップがはまっていないと、洗剤類が出ない場合があります。
●キャップの「満量」の矢印より上までは、洗剤類を入れないでください。すぐに流れ出る場合があります。
●洗剤ケースは時々はずして洗ってください。P43
●予約の洗濯のときは、漂白剤は使用できません。

漂白剤

給水中に一時停止をしてドアを開けてドラム内に入れる

1. を押して一時停止をする
2. を「ピッ」と鳴るまで約1秒間押す
   ●ドアが開くまでお待ちください。
3. ドアを開け、漂白剤をドラム内に入れる
   ●衣類に直接かからないようにしてください。
   ●液体漂白剤は水で3倍に薄めて入れてください。
4. ドアを閉め を押して運転を再開する

●水量が55L以上のときは、水を45Lまで排水してからドアが開きます。

洗剤ケースの閉めかた

洗剤ケースは手で押し、確実に閉めてください。
閉めないと運転できません。途中でエラー表示 U11 が出ます。
給水中に洗剤ケースを開けると、
開けている間は給水が止まります。

洗剤量表示例

60L 1.1杯

洗剤スプーン

洗濯容量	水量	洗剤量表示	合成洗剤 粉末 ·アタック ·トップ など 20g/30L	合成洗剤 粉末 ·ニュービーズ など 25g/30L	合成洗剤 液体 ·液体アタック ·部屋干しトップ など 20ml/30L	合成洗剤 液体 ·エマール ·アクロン など 40ml/30L	粉石けん 20g/30L	粉石けん 40g/30L	柔軟剤 7ml/30L	柔軟剤 20ml/30L
9kg	60L	1.1杯	40g	50g	40ml	80ml	40g	80g	14ml	40ml
	55L	1.0杯	37g	46g	37ml	73ml	37g	73g	13ml	37ml
6kg	50L	0.9杯	33g	42g	33ml	67ml	33g	67g	12ml	33ml
	45L	0.8杯	30g	38g	30ml	60ml	30g	60g	11ml	30ml
4kg	40L	0.7杯	27g	33g	27ml	53ml	27g	53g	9ml	27ml
	35L	0.6杯	23g	29g	23ml	47ml	23g	47g	8ml	23ml
2kg	30L	0.5杯	20g	25g	20ml	40ml	20g	40g	7ml	20ml
	25L	0.5杯	17g	21g	17ml	33ml	17g	33g	6ml	17ml
0.5kg	20L	0.4杯	13g	17g	13ml	27ml	13g	27g	5ml	13ml

●洗剤の標準使用量(例:水30Lに対して○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器の表示を参考にしてください。
●洗剤は入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。適量を入れてください。
●メーカーによっては泡立ちのよい洗剤があります。泡立ちのよい洗剤は少なめ(7割程度)に入れてください。
●洗剤目安は「水量55Lにスプーン1杯(すりきり)」の洗剤を基準にしています。洗剤メーカーや銘柄により異なりますので、水量表示に合わせて洗剤をはかり、ご使用ください。
●洗濯容量はJISで規定した布地の場合の目安です。洗濯コース・洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量は変わります。

粉石けん(天然石けん)

1. スタート後、洗剤量の目安が表示されたらスタート/一時停止ボタンを押して一時停止する

2. 洗剤量の目安表示を見て、上の表を参考にして粉石けんの量をはかる
3. バケツなどの容器に30℃前後のぬるま湯約5Lを用意する

4. 十分にかき回しながら、粉石けんを少しずつ入れて溶かす

5. 乾燥コース をピッと鳴るまで約1秒間押してドアを開けられるようにし、ドアを開け、石けん液をこぼさないように静かに入れる

6. スタートボタンを押して、運転を再開する

洗濯のり

のりづけできる衣類の量…1.5kg以下

洗濯のりは「洗濯機でも使用できる」と表示されたものを、その注意書きに従ってご使用ください。

1. 電源を「入」にし、「水量30L」「洗い5分」「脱水1分」を選ぶ
2. 水で薄めたのりをドラムに少しずつ流し込む
3. のりづけしたい衣類を入れ、ドアを閉める
4. スタートボタンを押す
5. 終わったら衣類を取り出し、ドラムの内外に付着したのりを落とす
   ●電源を「入」にし、水量を60Lにし、洗い5分、脱水1分にしてスタートボタンを押す。

お願い

●のりは洗剤ケースに入れないでください。水もれの原因。
●のりづけした衣類を乾燥しないでください。故障の原因。

洗濯物の準備

衣類をチェックしてください。

① 取扱絵表示を確認

取扱絵表示に従って、衣類にあったコースで洗濯・乾燥をおこなってください。

② ポケットの中、ファスナーを確認

●ポケットの小物は取り除きボタンやファスナーは閉じる
●ボタンやファスナーは留める
小物を入れたまま洗濯すると、衣類や洗濯乾燥機を傷めたり、異常音や故障の原因になります。

③ 汚れ箇所を確認

●汚れのひどいところは部分洗い洗剤をつける
●どろや砂はブラシで落とす

④ 飾りや付属品がある衣類は裏返す

●毛玉や糸くずが気になる場合も裏返す

⑤ 色ものと白ものは分ける

●色移りを防ぎます

⑥ デリケートな衣類はネットに入れる

●ブラジャーはネットに入れて手洗いコースで洗う
洗濯ネットは、ファスナーを閉めたときに引き手がかくれるものをご使用ください。

洗濯物の入れかた

以下の内容をお守りください。
洗濯物の入れかたにより、運転中に洗濯物が飛び出したり、はさまったりして、洗濯物や洗濯乾燥機に傷がつくおそれがあります。

●洗濯物は入れすぎないでください。
●洗濯物は図のようにできるだけ均一に入れ、よく押し込んでください。
●かさばる衣類や水に浮きやすい物から先に入れてください。
●大物は下の方へよく押し込んでください。

ドラム角度は20°になっています。

洗濯物は、ステンレス部分の上部までに入れてください。
均一に入れよく押し込んでください。

(浮きやすい物の例)
・フリース　・ジャンパー　・レースのカーテン
(大物の例)
・毛布　・ふとん　・カーテン　・ベッドパッド　・カーペットカバー

(悪い例)

(均一でない)

(入れすぎ)

お知らせ

●洗濯物を片寄って入れると、脱水運転中に水をためてすすぎをおこない片寄りを修正することがあります。
片寄りを修正した場合、残り時間が増えます。

洗濯も乾燥もできないもの

●皮革製品（型くずれをおこすことがあります）
●絹製品（変色や型くずれをおこすことがあります）
●座布団や枕、わたやウレタン（スポンジ類）の入ったもの
●マット類（裏がウレタン、ゴムのもの）
●カーペット
●毛皮

洗濯機で洗えると表示されていても洗えないもの

●給水中に上から押さえても水がしみこまない枕・座布団・クッションなど
●固く、厚くて水が通りにくいブロックカーペット

ヒーター乾燥できないもの

●「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のあるもの
※この製品もタンブラー乾燥（回転ドラム式）に該当するため、乾燥しないでください。
●のり付けした衣類（フィルター目づまりなどの原因になります）
●ウール、アンゴラ、カシミヤなどの衣類
●刺しゅうの多いもの
●発泡プリント付きのもの
●新合繊（超極細繊維）
●ペットの毛が付いたもの
●タイツ
●レース
●（つり干し・平干しの表示）の表示があるもの

風乾燥できないもの

●しわが気になる衣類（ブラウス、綿100%のシャツなど）
●型くずれが気になる衣類（肩パッド入りなど）
●デリケートな衣類（ブラジャー、スリップ、セーターなど）
●取扱絵表示に（ヨワク絞る表示）がある衣類

●消臭・除菌できないものは P28～29

運転前には必ず衣類の取扱絵表示を確認してください。

取扱絵表示と意味

表示	意味
	40℃以下で洗濯機で洗濯できる
	30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる
	30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる。中性洗剤使用のこと
	40℃以下で洗濯機で洗濯できる。洗濯ネットを使用のこと
	30℃以下で弱い手洗いがよい
	30℃以下で弱い手洗いがよい。中性洗剤使用のこと
	水洗いはできない
	ドライクリーニングができる
	塩素系漂白剤による漂白はできない
	つり干しがよい
	日陰の平干しがよい
ヨワク	洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい

洗濯物の重さの目安

衣類	素材	重さ
半袖アンダーシャツ	綿100%	約130g
カッターシャツ・ブラウス	混紡	約200g
パジャマ（上下）	綿100%	約500g
作業服（上下）	混紡	約800g
バスタオル	綿100%	約300g
シングルシーツ	綿100%	約500g
ブリーフ、くつ下	綿100%	約50g

洗濯をする 洗濯のみを自動でおこないます。

標準
残り
32分

水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥

洗濯コース 洗・乾コース 乾燥コース

ドアのロック解除（1秒押し）

ふろ水 予約 スタート一時停止 切 入

ドア開

1 準備する

水道栓を開く

●ふろ水を使うときも水道栓を開いてください。

洗濯物を入れ、ドアを閉める

●ドアはカチッと音がするまで閉めてください。

ドアが閉まっていないと運転ができません。

ドアの開閉のしかた P10

2 入 を押して電源を「入」にする

3 洗濯コース を押しておこのみのコースを選ぶ

●ふろ水を使うときは、ふろ水 を押す。P34～35

標準 メモリー 節水 お急ぎ おやすみ
しっかり 手洗い ドライ 毛布 槽手入れ

●表示されているコースを選ぶことができます。

P22～23

4 スタート一時停止 を押す

標準
-- --

●洗濯物の量をはかります。（約1分）

5 洗剤類を洗剤ケースに入れる

●洗剤量表示を目安に洗剤を入れてください。
洗剤の入れかた P12～13

●洗剤量表示の後、残り時間（目安）が表示されます。
条件によって残り時間が増えることがあります。P58

●洗濯途中で運転内容を変更することができます。
P37

標準
洗剤
40.0.7杯

●30秒間表示します。
洗剤量表示が消灯後、給水が始まります。

●洗剤ケースが閉まっていないと給水ができません。

終わったら、

水道栓を閉じる

●運転が終わったら、終了音が鳴ります。

洗濯～乾燥をする 洗濯から乾燥までを自動でおこないます。

標準
残り
3:30

水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥

洗濯コース 洗・乾コース 乾燥コース

ドアのロック解除（1秒押し）

ふろ水 予約 スタート 一時停止

切 入

3 4 2

ドア開

1 準備する

水道栓を開く

●ふろ水を使うときも水道栓を開いてください。

洗濯物を入れ、ドアを閉める

●ドアはカチッと音がするまで閉めてください。
ドアが閉まっていないと運転ができません。
ドアの開閉のしかた P10

2 を押して電源を「入」にする

3 洗・乾コース を押しておこのみのコースを選ぶ

乾燥 を押すと乾燥の種類が選べます。P32

●ふろ水を使うときは、ふろ水 を押す。P34～35

標準 メモリー 節水 お急ぎ おやすみ しっかり 毛布 槽手入れ

●表示されているコースを選ぶことができます。
P22～23

4 スタート 一時停止 を押す

標準
-- --

●洗濯物の量をはかります。（約1分）

5 洗剤類を洗剤ケースに入れる

●洗剤量表示を目安に洗剤を入れてください。
洗剤の入れかた P12～13

●洗剤量表示の後、残り時間（目安）が表示されます。
条件によって残り時間が増えることがあります。P58

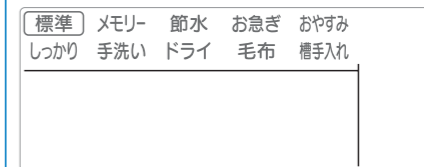
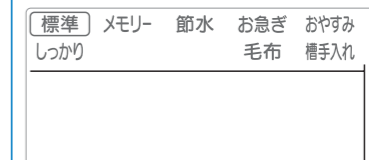
●洗濯途中で運転内容を変更することができます。
P37

標準
洗剤
40L 0.7杯

●30秒間表示します。
洗剤量表示が消灯後、給水が始まります。

●洗剤ケースが閉まっていないと給水ができません。

終わったら、

水道栓を閉じ、
乾燥フィルターを掃除する P41

●運転が終わったら、終了音が鳴ります。

安全のために
各部・表示
運転前の準備・確認
操作方法
洗濯・乾燥コース
いろいろな使いかた
知っていると便利
お手入れ
据え付け
困ったとき

乾燥をする 乾燥のみを自動でおこないます。

1 準備する

水道栓を開く
洗濯物を入れ、ドアを閉める

●ドアはカチッと音がするまで閉めてください。
ドアが閉まっていないと運転ができません。
ドアの開閉のしかた P10

2 を押して電源を「入」にする

3 を押しておこのみのコースを選ぶ

乾燥 を押すと
乾燥の種類が選べます。P32

●表示されているコースを選ぶことができます。
P22〜23

4 を押す

●洗濯物の量をはかった後、残り時間(目安)が表示されます。
条件によって残り時間が増えることがあります。
P58

●洗濯物の量をはかります。(約1分)

終わったら、

水道栓を閉じ、
乾燥フィルターを掃除する P41

●運転が終わったら、終了音が鳴ります。

コースの選びかた おこのみに合わせてコースを選ぶことができます。

安全のために / 各部・表示 / 運転前の準備・確認 / 操作方法 / 洗濯・乾燥コース / いろいろな使いかた / 知っていると便利 / お手入れ / 据え付け / 困ったとき

洗濯物の種類	こんなとき	選べるコースと衣類の容量 洗濯コース 操作方法 P16	洗・乾コース 操作方法 P18	選べる※3乾かしかた	乾燥コース 操作方法 P20	選べる※3乾かしかた	洗剤の種類 P12～13
40 ふだんの洗濯物	**ふだんの洗濯・乾燥をしたい** ●すべて自動で運転します。	標準 (9kgまで)	標準 (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー	標準 (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー	粉末合成洗剤 液体洗剤 粉石けん ●よく溶かして使用する 柔軟剤 漂白剤 ●お急ぎコースは洗剤を少なめに入れてください。
	自分好みの洗濯内容を設定したい ●洗い・すすぎ・脱水・ふろ水・乾燥の運転内容を記憶できます。水量は記憶できません。	メモリー (9kgまで)	メモリー (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー			
	少ない水で洗濯したい ●汚れの少ないものを少ない水で洗い上げます。	節水 (8kgまで)	節水 (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー			
	素早く洗濯したい ●洗濯を短い時間で仕上げます。タイマー乾燥30分を選ぶと1kgの化繊や混紡の衣類なら60分で洗濯～乾燥できます。※1	お急ぎ (9kgまで)	お急ぎ (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー			
	静かに洗濯したい ●洗い、すすぎ、脱水の回転数を抑えて静かに洗濯します。	おやすみ (6kgまで)	おやすみ (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー			
	汚れの多い洗濯物を洗濯したい ●標準コースよりも時間を長くし、しっかり洗濯します。	しっかり (9kgまで)	しっかり (6kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・60℃乾燥 ・タイマー			
手洗イ 30 / 弱 30 表示のある洗濯物	**デリケートな 手洗イ30 表示の衣類を洗濯したい** ●弱めの水流でやさしく洗いあげます。ランジェリー、ウォッシャブルスーツなどが洗えます。	手洗い (1.5kgまで) P24					液体洗剤 柔軟剤 漂白剤
ドライ 表示のある洗濯物	**ドライ 表示の衣類を洗濯・乾燥したい** ●衣類をあまり動かさないでやさしく洗いあげます。カシミヤのセーター、カーディガンなどが洗えます。	ドライ (1.5kgまで) P25			ドライ (0.4kgまで) ●ドライ、手洗いコースで洗濯した衣類	・自動	液体中性洗剤 柔軟剤
毛布・肌掛けふとんなど 手洗イ30 / 40 表示のあるもの	**毛布やふとんなどの大物を洗濯・乾燥したい** ●毛布やふとんをネットなしで、やさしく洗いあげます。運転できる量・大きさを確認してください。	毛布 [毛　布:4.7kgまで ふとん:1.2kgまで] P26	毛布 (毛布3.3kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・タイマー	毛布 (毛布3.3kgまで※2)	・自動 ・風乾燥 ・タイマー	●液体洗剤は毛布より先にドラム内に入れる 液体洗剤 柔軟剤
ふだんの洗濯物 スーツや学生服	**衣類についた臭いをとりたい** ●ドラムをゆっくり回しながら温風をあて臭いをとります。				消臭 (2kgまで) P28	・自動	
ふだんの洗濯物 ぬいぐるみ	**衣類やぬいぐるみを除菌したい** ●ドラムをゆっくり回しながら温風で温め除菌をおこないます。				除菌 (2kgまで) P29	・自動	
	ドラム内を掃除したい、カビを予防したい ●ドラム内のカビを別売の洗濯槽クリーナーで掃除します。 ●ドラム内の湿気を温風でとってカビを予防します。	槽手入れ P39	槽手入れ	・自動	槽手入れ	・自動	

●各コースの詳しい運転内容 P60～61

※2. 風乾燥の場合の洗濯物の量は洗濯のみのときと同じ容量です。

※3. 乾燥 でおこのみの乾かしかたが選べます。 P32

※1. 混紡の衣類でも綿の割合が多いときは乾きにくくなります。
乾きムラがあるときは、タイマー乾燥30分で再度乾燥させてください。

手洗いコース

操作方法 洗濯 P16

手洗い30 表示のランジェリーやブラウスなどの衣類を洗いあげます。

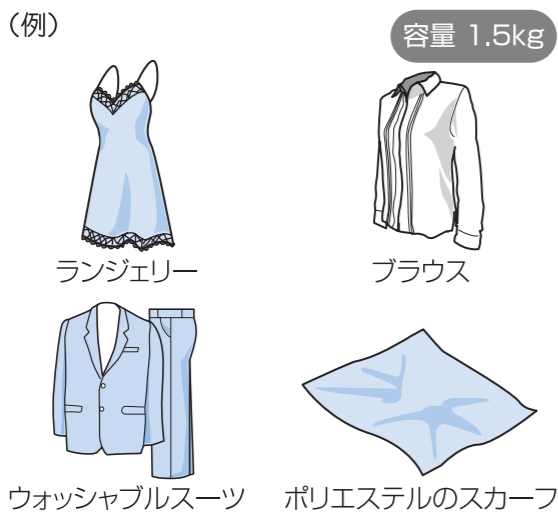
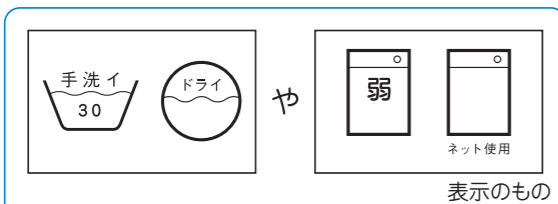
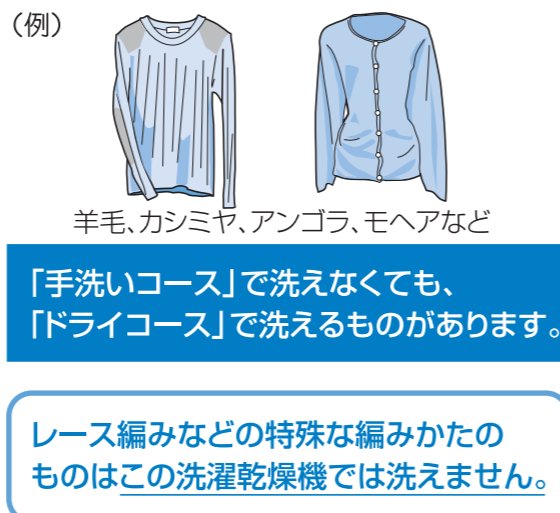
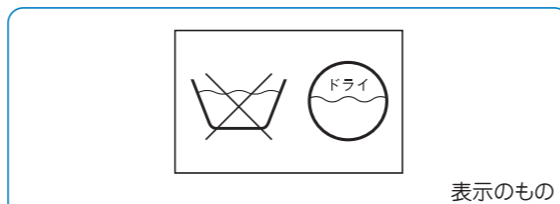
水量は40Lに設定されますが、洗濯物の量が少ないときは水量を下げられます。

洗剤は液体洗剤をご使用ください。P12〜13

洗濯できるもの

洗濯できないもの

「手洗いコース」で洗えなくても、「ドライコース」で洗えるものがあります。

レース編みなどの特殊な編みかたのものはこの洗濯乾燥機では洗えません。

お願い

- 洗剤類は衣類の取扱絵表示に従ってご使用ください。
- おふろの残り湯を使う場合は、衣類の取扱絵表示に記載の温度に気をつけてください。
  例: 弱30 の取扱絵表示のときは30℃以下で。
- 洗濯物が水に浮いている場合は、必ず一時停止をしてドアを開ける操作をして開けて水の中に沈めてください。P10

ドライコース

操作方法 洗濯 P16 乾燥 P20

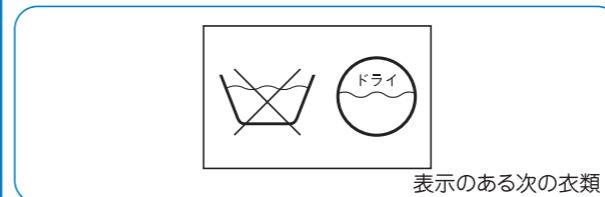
ドライマークの衣類（カシミヤのセーターやおしゃれ着）をやさしく洗いあげます。

クリーニング店の、水を使わずに溶剤で洗うドライクリーニングとは異なります。

水量は40Lに設定されますが、洗濯物の量が少ないときは水量を下げられます。

洗剤は液体中性洗剤をご使用ください。P12〜13

洗濯できるもの

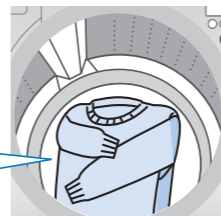
表示のある次の衣類

容量 1.5kg

- ウール、麻、ポリエステル
  スラックス、スカート
  学生服、セーラー服
- カシミヤ、アンゴラ
  セーター、カーディガン
- ポリエステル、麻
  ブラウス、シャツ
- 絹、麻
  ワンピース

乾燥できるもの

容量 0.4kg（1回1枚まで）

- ドライコースで洗濯した衣類
- 手洗いコースで洗濯した衣類
  セーター（1枚）
  ブラウス（1枚）
  上履き（1足）
  など

乾燥運転をするときは、たたんで入れてください。

洗濯・乾燥できないもの

■衣類の取扱絵表示のないもの

■取扱絵表示に（ドライ）表示があっても、下記の衣類の場合

- 縮み、表面変化するもの
  毛皮、皮革製品、
  レーヨン、キュプラ及びその混紡品、
  絹及びその混紡品、和服、和装小物、
  エンボス加工（凹凸模様）、シワ加工をしたもの
- 装飾品の付いた衣類
  羽、ビーズ、スパンコールなど
- 型くずれするもの
  ブレザー、ジャケット、コート、ネクタイ
- 毛だおれするもの
  ベルベット、別珍
- 色落ちしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工、
  接着剤を使用したもの
- 強撚糸使いの生地のもの

お願い

- お湯は使わないでください。生地が縮みます。
- おふろの残り湯は使わないでください。
  入浴剤による色移りの原因になります。
- 漂白剤は使わないでください。生地を傷めます。
- ボタンや刺しゅう付きの衣類は、裏返してください。

洗濯物の準備

色落ちの確認

白いタオルの上に衣類の目立たないところをのせ、洗剤液を含ませた白いタオルでたたきます。タオルに色移りしていたら洗わないでください。

ネットに入れる

型くずれしないように必ずたたんで、1枚ずつ市販の角形ネットに入れます。（丸形ネットは型くずれの原因）

部分汚れがある場合

えり、そで等の部分汚れは、洗剤の原液をつけ、柔らかいブラシで軽くたたきます。

しみ汚れがある場合

しみ汚れ用部分洗剤か液体酸素系漂白剤を塗ります。

プリーツ加工のもの

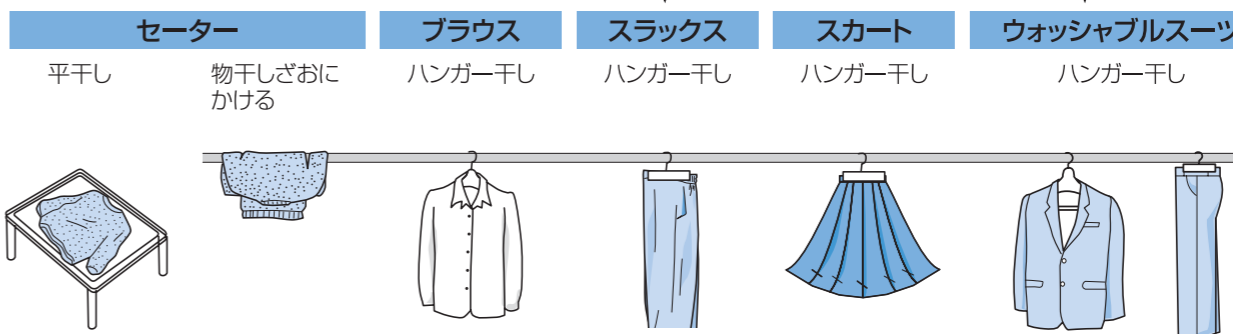
プリーツはしつけ糸で止めてください。

干しかた

形を整えて干してください。

- 干しかたによって風合いが変わる場合があります。

折り目をあわせて

肩幅に合ったハンガーで

セーター		ブラウス	スラックス	スカート	ウォッシャブルスーツ
平干し	物干しざおにかける	ハンガー干し	ハンガー干し	ハンガー干し	ハンガー干し

毛布コース

操作方法 洗濯 P16 洗・乾 P18 乾燥 P20

毛布やふとんをネットなしで、やさしく洗いあげます。
水量は一番上に設定されます。(変更できません)
洗剤は液体洗剤をご使用ください。
60Lに相当する量をはかり、必ず毛布より先にドラム内に入れてください。

洗濯・乾燥できるもの

●コースによって洗濯・乾燥できる量と大きさが異なります。量・大きさは必ずお守りください。

40 または 手洗イ 30 表示のある

	洗濯コース	洗・乾コース	乾燥コース
化学繊維100% または綿100%の 毛布	ダブルサイズ 180×230cm以下 容量4.7kg	ダブルサイズ 180×230cm以下 容量3.3kg (風乾燥のとき4.7kg)	ダブルサイズ 180×230cm以下 容量3.3kg (風乾燥のとき4.7kg)
ポリエステル わた100%の 肌掛け ふとん	140×190cm以下 容量1.2kg	洗・乾できません	乾燥できません
ベッドパッド カーペットカバー カバー類 (裏がゴムなど防水性のものは不可)	ステンレス部分の上部までに入る大きさ ●はみださないように入れてください。	洗・乾できません	乾燥できません

洗濯も乾燥もできないもの

■毛布
・純毛毛布

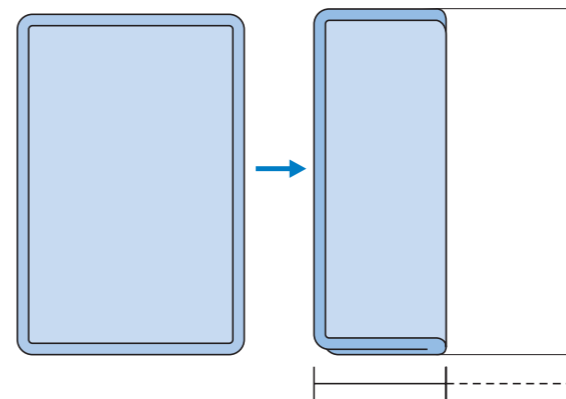
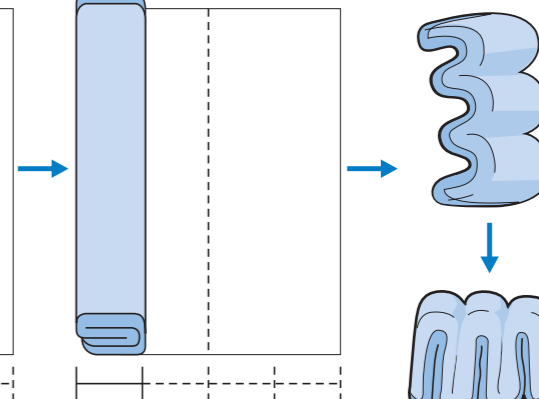
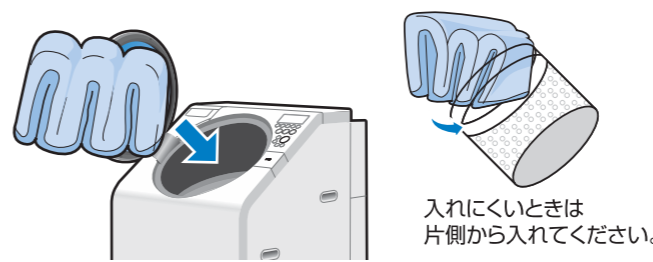
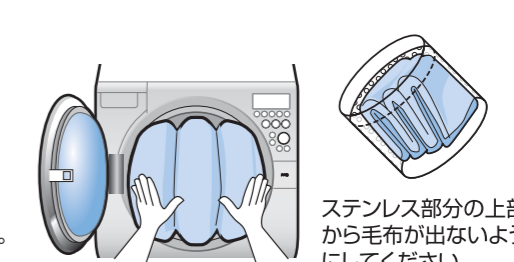
■ふとん
・羽毛ふとん
・羊毛ふとん
・キルティングされていないもの
・絹の生地

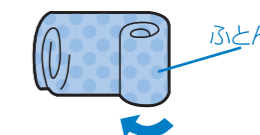
■その他の大物
・カーペット
・カーペット地のカーペットカバー

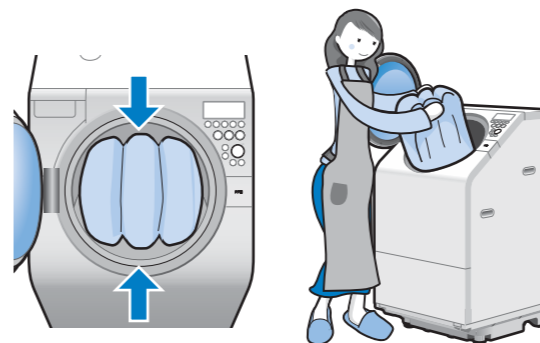
お願い

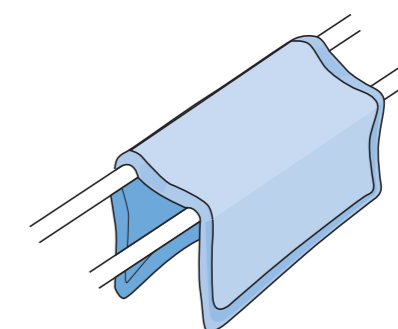
●洗える電気毛布はその説明書に従ってください。
●毛布や、ふとんは水面から出やすいので、水がたまったら必ず一時停止をしてドアを開ける操作をしてから開けてよく押し込んでください。P10
飛び出し、毛布や洗濯乾燥機に傷がついたり、水もれの原因になります。

毛布のたたみかた・入れかた

必ず液体洗剤を先にドラム内に入れてから、毛布を入れてください。
毛布はたたんではみださないように入れてください。
たたまずに入れると毛布を傷める原因になります。

ふとん、その他の大物は…

毛布の 1 に従って4つ折りにした後、まるめて入れてください。

取り出しかた

中央の山の両端を持って引き出す

干しかた

風通しの良い日陰で自然乾燥する

消臭コース

操作方法 乾燥 P20

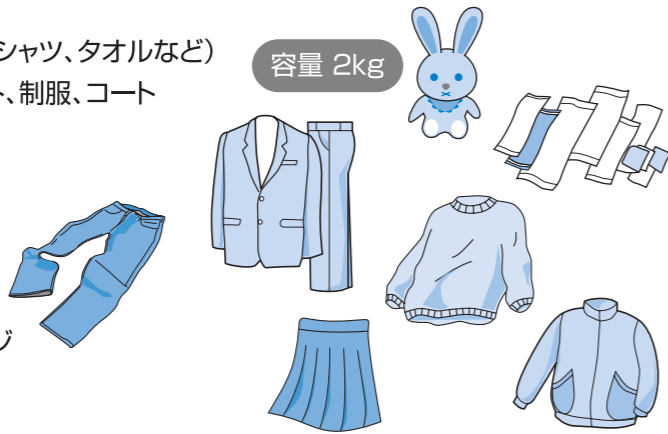
衣類についた臭いを取りたいときに使います。
温風をあてながら水分を衣類に与え、臭いを取ります。(衣類に湿気は残りません)

こんなときに使います

- ●帰宅時に、衣類についた臭い、湿気を取りたいとき
- ●収納していた衣類を、着る前に湿気を取って気持ちよく着たいとき
- ●バスタオルの湿気を取りたいとき

おすすめ衣類

●ふだんの衣類(Tシャツ、タオルなど)
●スーツ、ジャケット、制服、コート
●ぬいぐるみ
●バスタオル
●スラックス
●スカート
●セーター
●フリース、ジャージ
など

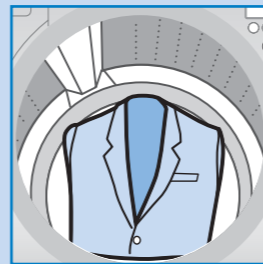
容量 2kg

取れるもの

臭い
●タバコ
●焼き肉
●焼き魚
●お好み焼き
●鍋もの
など

消臭運転してはいけないもの

●「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のあるもの
※この製品もタンブラー乾燥(回転ドラム式)に該当するため、乾燥しないでください。
●のり付けした衣類 (フィルター目づまりなどの原因になります)
●タイツ
●発泡プリント付きのもの
●ペットの毛が付いたもの
●レース
●新合繊(超極細繊維)
●刺しゅうの多いもの

衣類の準備・入れかた

衣類を入れる前に以下の内容を確認してください。
●運転に水を使いますので、運転前に水道栓を開けてください。
水分が無いと消臭の効果が弱まります。
●ドラム内がぬれているときは、水分をふきとってから衣類を入れてください。
衣類は一枚ずつたたんで入れてください。
●ぬいぐるみや、ボタンや飾りの傷付きが気になる衣類は、
洗濯ネットに入れてください。

お知らせ
●臭いは完全には除去できないことがあります。
効果が少ないときはもう一度運転するか、洗濯することをおすすめします。
●衣類の種類により衣類にシワがつく場合があります。
●乾燥フィルターに綿ぼこりがついていると臭いが取れにくくなります。掃除してください。P41

除菌コース

操作方法 乾燥 P20

ふだん洗濯できない衣類やものを除菌したいときに使います。
温風をあて衣類の除菌をおこないます。(衣類の汚れは落ちません)

こんなときに使います

- ●衣類についた雑菌を取りたいとき
- ●ぬいぐるみやベビー用品を除菌したいとき
- ●バスタオルを除菌したいとき

おすすめ衣類

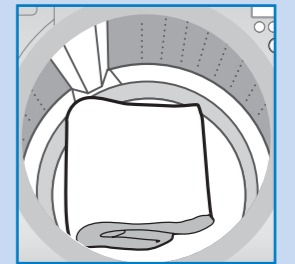
容量 2kg

●ふだんの衣類(Tシャツ、タオルなど)
●ぬいぐるみ(接着剤、わたやウレタンを使用していないもの)
●バスタオル
●枕(中わたおよびカバーが綿100%のもの)
●布製バッグ(接着剤を使用していないもの)
●布おむつ
●おもちゃ(煮沸消毒のできるもの)
など

除菌運転してはいけないもの

●「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のあるもの
※この製品もタンブラー乾燥(回転ドラム式)に該当するため、乾燥しないでください。
●座布団、わたやウレタン(スポンジ類)の入ったもの
●皮革製品
●マット類(裏がウレタン、ゴムのもの)
●カーペット
●のり付けした衣類
●タイツ
●発泡プリント付きのもの
●ペットの毛が付いたもの
●(表示記号)の表示があるもの
●絹製品
●毛皮
●接着剤を使用してあるもの
●刺しゅうの多いもの
●レース
●新合繊(超極細繊維)
●ウール、アンゴラ、カシミヤなどの衣類

衣類の準備・入れかた

衣類を入れる前に以下の内容を確認してください。
●運転に水を使いますので、運転前に水道栓を開けてください。
●乾いた衣類、小物を使用してください。
ぬれている衣類、小物でも運転はできますが、除菌の効果が弱まります。
●ドラム内がぬれているときは、水分をふきとってから衣類を入れてください。
衣類は一枚ずつたたんで入れてください。
●衣類や小物類を重ねて入れると、重なった部分の除菌の効果が弱まることがあります。

お知らせ
●衣類の種類により衣類にシワがつく場合があります。
●乾燥フィルターに綿ぼこりがついていると除菌の効果が弱くなります。掃除してください。P41

洗いだけ、脱水だけなどをする

1 準備する

必要に応じ、水道栓を開く
洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 入 を押して電源を「入」にする

3 洗濯コース 洗・乾コース を押してコースを選ぶ

4   おこのみに応じて押す

●水量を選ばない場合は、
　一番上の水量に設定されます。
●ふろ水を使うとき P34〜35

5 を押す

6 必要に応じて洗剤類を入れる

●洗剤量表示を目安に洗剤を
　入れてください。
　洗剤の入れかた P12〜13

終わったら、

水道栓を閉じる

●残り時間表示について
　洗いだけ、脱水だけなどをおこなった場合、実際の洗い時間や脱水時間よりも長くなります。残り時間には、給水時間や排水時間が含まれるためです。

こんなときに使います

●水やふろ水をドラム内にためる（洗濯液は残ります） 水量は50L以下に設定してください。55L、60Lに設定すると、ドアを開けるために45Lまで排水されます。	洗い
●洗いだけをする （洗濯液は残ります）	洗い
●すすぎまでで止める （すすぎ液は残ります）	洗い すすぎ
●水洗い、予洗いをする ●のり付けをする	洗い 脱水
●運転内容を全部選ぶ ●水をためた状態で洗濯から乾燥までする	洗い すすぎ 脱水 乾燥
●洗ったものをすすぐ （すすぎ液は残ります）	すすぎ
●洗ったものをすすいで、乾燥までする	すすぎ 脱水 乾燥
●手で洗ったものを脱水する ●ドラム内の水を排水する （初めに排水をします）	脱水

すすぎから運転するときは、初めに排水と脱水をします。

30L 0.5杯
水量は、5L刻みで、20L〜60Lまで選ぶことができます。スタート後30秒間は、洗剤量も表示します。洗剤量について P12〜13

スタート後の表示例

18分
洗い時間は、1分〜20分まで1分刻みで選ぶことができます。

すすぎは、次の順で選ぶことができます。
1回→注水1回→2回→注水2回→3回→注水3回

脱水時間は、1分〜9分まで1分刻みで選ぶことができます。

乾燥の内容は次の順で選ぶことができます。
自動→風乾燥→60℃乾燥→10分→30分→60分→90分

おこのみの運転をメモリーする

標準コースの洗い時間、すすぎ回数、脱水時間、乾燥の内容、ふろ水の使用を記憶します。（水量は記憶しません）
次回、メモリーコースを選ぶと、設定した内容で運転します。

1 準備する

必要に応じ、水道栓を開く
洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 を押して電源を「入」にする

3 を押して「メモリーコース」を選ぶ

4   を押して内容を選ぶ

●初めて運転するときは何も記憶していません。
●2回目以降も同様に内容の変更ができます。
●洗いを選ぶとスタート後、洗濯乾燥機が衣類に合わせた水量を表示します。
●洗濯コースと洗乾コースの洗濯の内容は同じものを記憶しています。
　最後に記憶した内容を表示します。

5   を押す

6 洗剤類を洗剤ケースに入れる

●洗剤量表示を目安に洗剤を
　入れてください。
　洗剤の入れかた P12〜13

終わったら、

水道栓を閉じる

●途中で変更した内容は記憶しません。

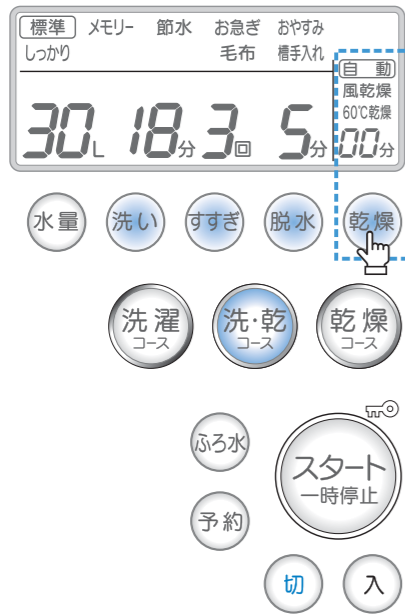
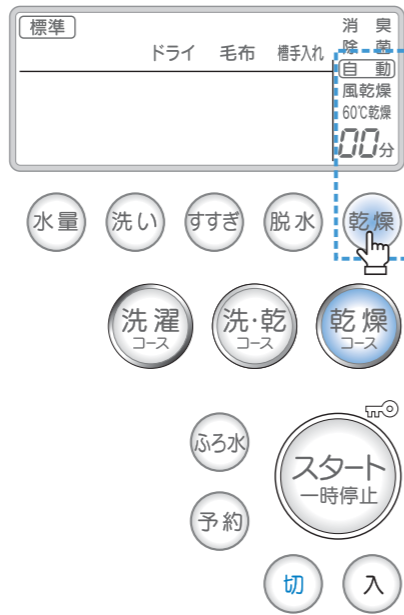
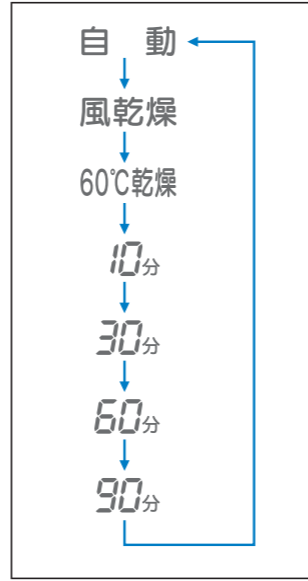
乾燥の種類(自動･風乾燥･60℃乾燥･タイマー乾燥)

洗･乾コース 乾燥コース でコースを選んだ後に、乾燥 でおこのみの乾かしかたが選べます。

洗濯～乾燥のとき

乾燥のみのとき

次の順で選べます。

自動 → 風乾燥 → 60℃乾燥 → 10分 → 30分 → 60分 → 90分

表示	運転内容	おすすめの使いかた
自動	ヒーターを使ったおまかせ乾燥 衣類の乾き具合をチェックしながら自動運転します。 約80℃の温風ですばやく乾かします。 運転時間:2.5時間～4.5時間	･ふだんの衣類を乾燥させる
風乾燥	ヒーターを使わないタイマー乾燥 (部屋干しカラット) 風の力で衣類の水分を取ります。 乾き具合に関係なく、30分間運転します。	･化繊のジャージや薄手の衣類を乾燥させる ･部屋干し時間を短縮させる 風乾燥なしに比べ、早く乾かせます。 ･毛布、タオルケットなどの大物を早く乾かせる 軽くなって取出しが楽になります。 大物が早く乾くので、物干しざおを占領している時間が短くなります。
60℃乾燥	ヒーターを使ったおまかせ乾燥 衣類にやさしい60℃低温温風で衣類を乾かします。衣類の乾き具合をチェックしながら自動運転します。 運転時間:3時間～6.5時間	･縮みが気になる衣類を乾燥させる
タイマー乾燥 10分 30分 60分 90分	ヒーターを使ったタイマー乾燥 10分、30分、60分、90分から乾燥時間を選べます。 温風の温度は自動と同じです	10分 ･バスタオルを使用前に温める ･衣類を着る前に温める 30分・60分 ･仕上げ乾燥させる ･運転後にアイロンをかけるとき ･生乾きの衣類を乾燥させる 90分 ･おこのみでご使用ください

お知らせ
- 乾燥ボタンを押さない場合は、「自動」で乾燥運転を行います。
- スタート後の変更はできません。
- コースによって選べる種類が異なります。P60～61
- 乾燥の乾き具合をおこのみで調整することができます。P55

予約して洗濯する

何時間後に終了させるかを選ぶことができます。

予約の設定時間について

コース	設定時間
洗　濯	2～12時間後まで
洗　乾	8～12時間後まで
乾　燥	予約できません

1 準備する
水道栓を開く
- ふろ水を使うときも水道栓を開いてください。

洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 入 を押して電源を「入」にする

3   を押しておこのみのコースを選ぶ P22
- ふろ水を使うときは ふろ水 を押す

- おこのみで洗いだけなどもできます。P30

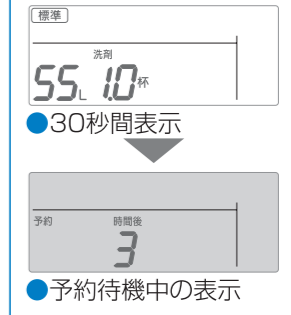
4 予約 を何回か押し、何時間後に終了させるかを選ぶ
- 上記の表に予約の設定時間の説明が載っています。

5 を押す

- 30秒間表示

- 予約待機中の表示

6 洗剤類を洗剤ケースに入れる
- 洗剤の入れかた P12

終わったら、
水道栓を閉じる

予約内容の確認	予約 を押す 押している間、予約内容が表示されます
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切にして予約しなおす

お知らせ
- 運転終了時間は、給水量、排水時間などにより前後します。予約時間を過ぎる場合もあります。
- 停電した時は、予約が取り消されます。予約をしなおしてください。

安全のために / 各部・表示 / 運転前の準備・確認 / 操作方法 / 洗濯・乾燥コース / いろいろな使いかた / 知っていると便利 / お手入れ / 据え付け / 困ったとき

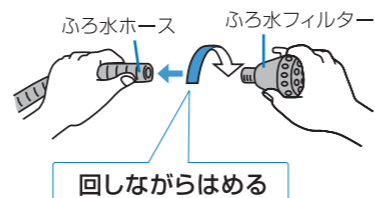
ふろ水を使う

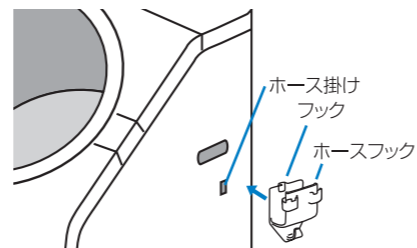
操作方法 洗濯 P16 洗乾 P18

初めてふろ水を使うとき(事前に準備してください)

1 ふろ水ホースの長さを確認する

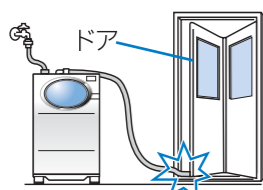
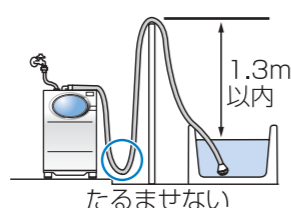
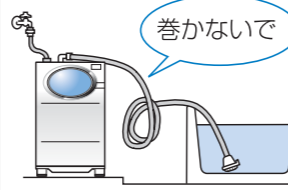
●水が入るとホースがたれ下がりますので、その分の余裕をみてください。

ふろ水ホース　ふろ水フィルター
回しながらはめる

2 ふろ水フィルターをはめる

●ふろ水フィルターのふろ水ホースはめ込み部を水でぬらすとはめやすくなります。

3 ホースフックを本体のホース掛けに固定する

●フックをホース掛けに入れ、下へ押して固定してください。
●左右どちらでもつけられます。

ふろ水を正しく給水するために必ずお守りください

ふろ水ホースを浴室のドアではさまない

高い壁を越えるときはホースのたるみをなくす

ホースを巻いたまま使用しない

浴槽の水面が洗濯乾燥機より高い場合は使用しない

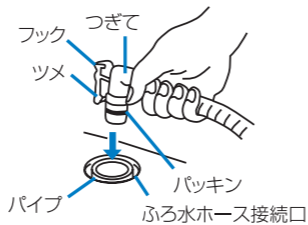
ホースの長さが足りない場合 別売の7mふろ水ホースをご利用ください。P59

ホースが長すぎる場合 ふろ水ホースをはさみで切ってください。つぎて側は切らないでください。

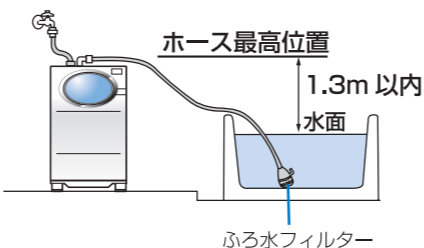
ふろ水ホースをつなぐ(運転する前に準備してください)

1 ふろ水ホース接続口のキャップをはずす

2 ふろ水ホース接続口に確実に差し込む

●つぎてのフック先端部のツメをパイプに引っかけ、抜けないことを確認してください。
ホースが抜け落ち、床をぬらすおそれがあります。
●つぎてのパッキンをはずしたり傷つけたりしないでください。
ふろ水給水ができなくなります。
●差し込みがかたい場合は、ホース先端を水でぬらすと差し込みやすくなります。

3 ふろ水フィルターを浴槽の中に沈める

●発泡性の入浴剤は、使用できません。
泡によってふろ水ポンプが働かなくなることがあります。

ホース最高位置
1.3m 以内
水面
ふろ水フィルター

ふろ水の設定のしかた

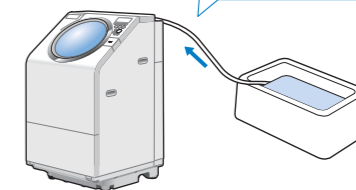
水道栓は毎回必ず運転終了後まで開けてください。

(ふろ水) ボタンを押して、おこのみでふろ水を選んでください。

	液晶表示	運転内容	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
1回押す	ふろ水 洗い	洗いのみふろ水を使います	ふろ水	水道水	水道水
2回押す	ふろ水 洗い+すすぎ1	洗いと1回目のすすぎにふろ水を使います※1	ふろ水	ふろ水	水道水※1
3回押す	消灯	すべて水道水を使います ふろ水は使いません	水道水	水道水	水道水

※1.ふろ水をすすぎ1まで選び、すすぎを3回、注水3回に設定したときは3回目の最後のすすぎのみ水道水を使います。

ふろ水を使うときも水道水を使います

●はじめの15秒間は水道水が出ます。(ふろ水ポンプを働かせるためです)
●柔軟剤は水道水で投入します。

給水中に給水するふろ水がなくなったとき

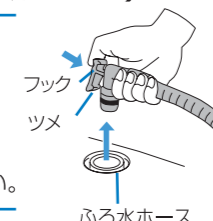
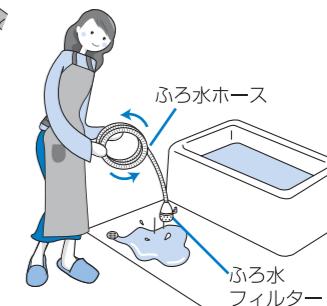
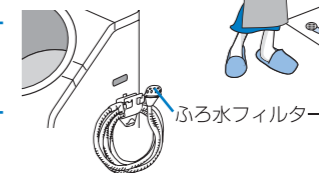
●自動的に水道水に切り替わります。切替時間は20秒~6分です。
吸い上げが悪かった場合、吸い直すため10分ほどかかる場合があります。
●シャワーすすぎのときにふろ水がなくなると水道水に切り替わりません。
ためすすぎのときに切り替わります。

お願い

●発泡性の入浴剤は、使用できません。泡によってふろ水ポンプが働かなくなることがあります。
●入浴剤の説明書をご確認ください。衣類への色移りの原因となるものもあります。
また、入浴剤入りのふろ水をすすぎに使うと、柔軟剤と反応して変色するおそれがあります。

あとかたづけ(運転後、毎回おこなってください)

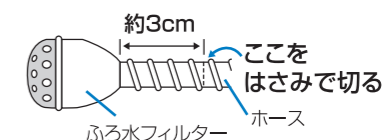
1 ふろ水ホースのつぎてをふろ水ホース接続口からはずす

●ふろ水フィルターを先に取り出さないでください。
衣類をぬらす場合があります。
●つぎてのフックを指で押し、ツメをはずして引き抜いてください。

2 浴槽からふろ水フィルターを取り出す

3 ホースを巻きながら中の水を抜く

4 ふろ水フィルターを上向きにしてホースフックに掛ける

ふろ水の出が悪くなったら、ふろ水フィルターを掃除してください。P42

フック
ツメ
ふろ水ホース接続口
ふろ水ホース
ふろ水フィルター

ふろ水ホースを交換するときのはずしかた

1 ふろ水フィルターの根元から約3cmの所でホースを切断する

2 ふろ水フィルターについているホースを取り除く